

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	フリーダイヤル 0120-782-031
公告の方法	電子公告 ( <a href="https://www.fujita-eng.co.jp">https://www.fujita-eng.co.jp</a> ) ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合 は、日本経済新聞に掲載

### 住所変更、単元未満株式の買取のお申し出先について

株様の口座開設先の証券会社にお申し出下さい。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株様は、特別口座の管理機関であります三井住友信託銀行株式会社にお申し出下さい。

### 未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人の三井住友信託銀行株式会社にお申し出下さい。なお、配当金の支払い期間につきましては、支払開始日から満3年となっておりますのでご注意ください。



藤田エンジニアリング株式会社

本社  
〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町1174番地5  
TEL:(027)361-1111(代表)

# Fujita 2020

## 第58期 中間報告書

# Report

2020年4月1日～2020年9月30日



藤田エンジニアリング株式会社

株主の皆様におかれましては、日頃より当社の経営に対し、多大なご支援とご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、国内経済につきましては、この度の新型コロナウイルス感染症の影響により停滞し未だ収束が見通せないことから、先行きはなお不透明な状況にあります。

当社グループの主力事業の属する建設業界におきましても、慢性的な技能労働者不足に加え、企業収益の悪化により民間設備投資は弱含みとなるなど、依然として厳しい状況が続いております。

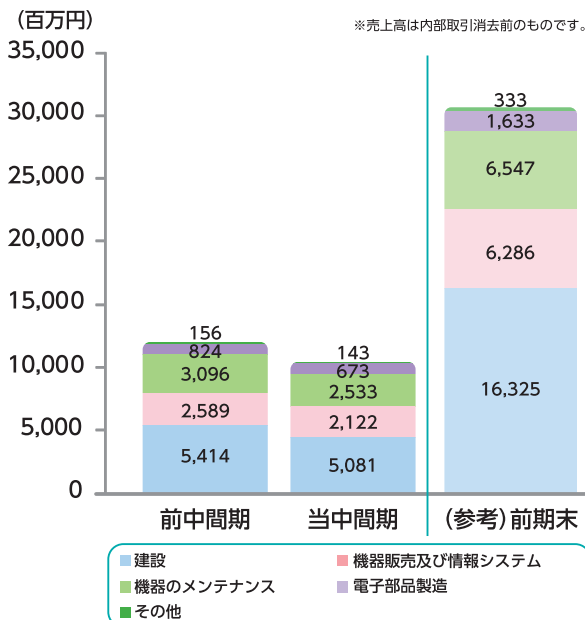
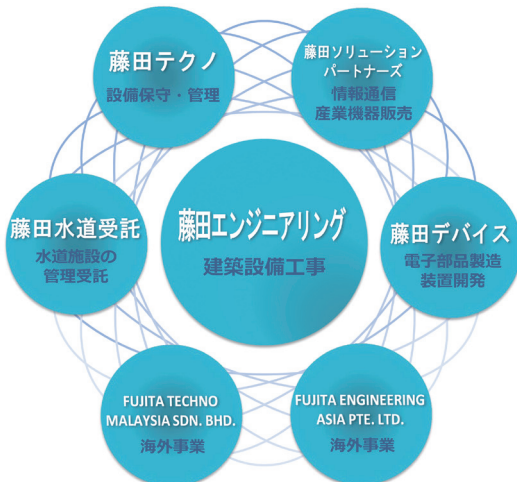
こうした中、当社グループではこれらの影響を最小限とするよう努めつつ、更なる人材基盤及び事業基盤の強化と充実を図り、柔軟な戦略と発想をもって各事業を展開してまいります。

これからも、お客様から信頼される企業グループを目指すとともに、収益の向上と安定的な配当を通じて株主の皆様からのご期待にお応えしてまいります所存ですので、何卒変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

後田 俊

藤田グループはグループ総力を挙げて  
顧客価値の最大化を目指します



### 建設事業

工事の進捗等の影響により、売上高は50億81百万円(前年同四半期比6.2%の減少)となりました。

### 機器販売及び情報システム事業

空調機や圧縮機などの産業用機器の販売が減少したこと等により、売上高は21億22百万円(前年同四半期比18.0%の減少)となりました。

### 機器のメンテナンス事業

前連結会計年度末に太陽光発電装置の設置事業を売却したことに加え、設備の改修が減少したこと等により、売上高は25億33百万円(前年同四半期比18.2%の減少)となりました。

### 電子部品製造事業

半導体関連部品の受注が減少したこと等により、売上高は6億73百万円(前年同四半期比18.3%の減少)となりました。

### その他

売上高は1億43百万円(前年同四半期比8.6%の減少)となりました。

## 四半期連結財務諸表

## ■ 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前会計年度末 (2020年3月31日現在)	当第2四半期末 (2020年9月30日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	19,298,231	15,013,239
固定資産	5,742,285	5,723,124
有形固定資産	3,178,940	3,126,289
無形固定資産	94,217	83,270
投資その他の資産	2,469,128	2,513,564
<b>資産合計</b>	<b>25,040,517</b>	<b>20,736,364</b>

<b>負債の部</b>		
流動負債	10,493,360	5,961,427
固定負債	1,366,344	1,394,182
<b>負債合計</b>	<b>11,859,704</b>	<b>7,355,609</b>

<b>純資産の部</b>		
株主資本	12,889,102	13,032,187
資本金	1,029,213	1,029,213
資本剰余金	812,071	815,295
利益剰余金	12,282,816	12,417,356
自己株式	△ 1,234,998	△ 1,229,677
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>291,710</b>	<b>348,566</b>
その他有価証券評価差額金	234,115	292,381
為替換算調整勘定	57,594	56,184
<b>純資産合計</b>	<b>13,180,812</b>	<b>13,380,754</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>25,040,517</b>	<b>20,736,364</b>

## ■ 四半期連結損益計算書(累計期間)

(単位：千円)

科目	前期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	当期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
<b>売上高</b>	<b>11,423,212</b>	<b>10,074,760</b>
売上原価	9,875,103	8,575,866
売上総利益	1,548,109	1,498,893
販売費及び一般管理費	1,237,368	1,114,601
<b>営業利益</b>	<b>310,741</b>	<b>384,292</b>
営業外収益	50,393	60,003
営業外費用	19,891	19,904
<b>経常利益</b>	<b>341,243</b>	<b>424,390</b>
税金等調整前四半期純利益	341,243	424,390
法人税、住民税及び事業税	139,011	131,923
法人税等調整額	5,888	21,258
四半期純利益	196,343	271,208
<b>親会社株主に帰属する 四半期純利益</b>	<b>196,343</b>	<b>271,208</b>

## ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(累計期間)

(単位：千円)

科目	前期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	当期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 351,470	△ 288,077
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 369,709	△ 67,275
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 139,790	△ 197,292
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△ 4,109	△ 6,391
現金及び現金同等物の増減額	△ 865,080	△ 559,037
現金及び現金同等物の期首残高	6,524,834	7,642,610
現金及び現金同等物の 四半期末残高	5,659,753	7,083,572

会社概要

商号	藤田エンジニアリング株式会社
創業	1926年6月1日
設立	1964年10月28日
資本金	1,029,213千円
主な事業内容	空調・給排水衛生・電気工事等の施工
従業員数	255名(2020年9月30日現在)
事業所	
本社	群馬県高崎市飯塚町1174番地5
太田支店	群馬県太田市小舞木町361番地1
栃木支店	栃木県栃木市河合町8番16号
埼玉支店	埼玉県熊谷市間屋町二丁目2番17号
上田営業所	長野県上田市芳田1277番2
渋川営業所	群馬県渋川市中村731番地1
宇都宮営業所	栃木県宇都宮市東宿郷四丁目2番24号
大宮営業所	埼玉県さいたま市大宮区宮町三丁目1番地2

役員 (2020年9月30日現在)

代表取締役社長	藤田 実
専務取締役	鈴木 昇司
常務取締役	須藤 久実
取締役	泉 典浩
取締役	北嶋 忠継
取締役	長 素啓
取締役	五十嵐 富三郎
監査役	清水 耕司
監査役	室賀 康志
監査役	信澤 山洋

関係会社

《連結子会社》

- 藤田ソリューションパートナーズ株式会社
- 藤田テクノ株式会社
- 藤田デバイス株式会社
- 藤田水道受託株式会社
- FUJITA ENGINEERING ASIA PTE. LTD.
- FUJITA TECHNO MALAYSIA SDN. BHD.

《非連結子会社》

- 株式会社藤田ビジコン
- 日本ルフト株式会社

株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	11,700,000株
株主総数	1,601名

新世代の除塵・除菌・消臭装置

バイバイキング®

特許 第5252737号  
第5312416号



ブース型

NEW バイバイキング®  
トランスフォーマー

可変タイプ 除菌/消臭 BBK5



トンネル型

使用人数、スペースに合わせて  
フレキシブルに組替可能  
イベント会場、避難所など  
人の集まる施設に

NEW バイバイキング®  
ディフェンダー

開放タイプ 除菌/消臭 BBK4

小型・軽量化したモデル  
クリニックや商業ビル、  
オフィスビルのエントランスに



短時間で  
強力除菌  
消臭

独自開発のスーパーミクロンジェットで除菌水を微細なミストの状態にして噴霧し、人の衣服に付着した菌や臭いを直接、除菌・消臭します。工場、病院、介護施設等の衛生管理につなげます。

高い安心  
安全性

除菌水は強力な除菌力にもかかわらず、人体にやさしく、目や口に入っても安全です。経口毒性、吸入毒性、眼刺激性、皮膚刺激性、皮膚アレルギー性、発がん性、細胞毒性等の安全検証済みです。

BCP(事業継続計画)を策定



当社は、インフラ設備を担う企業としての社会的責任を果たすべく、大規模災害などの緊急事態時においても、事業を継続、または早期に復旧させるために「FUJITA BCP」を策定しました。